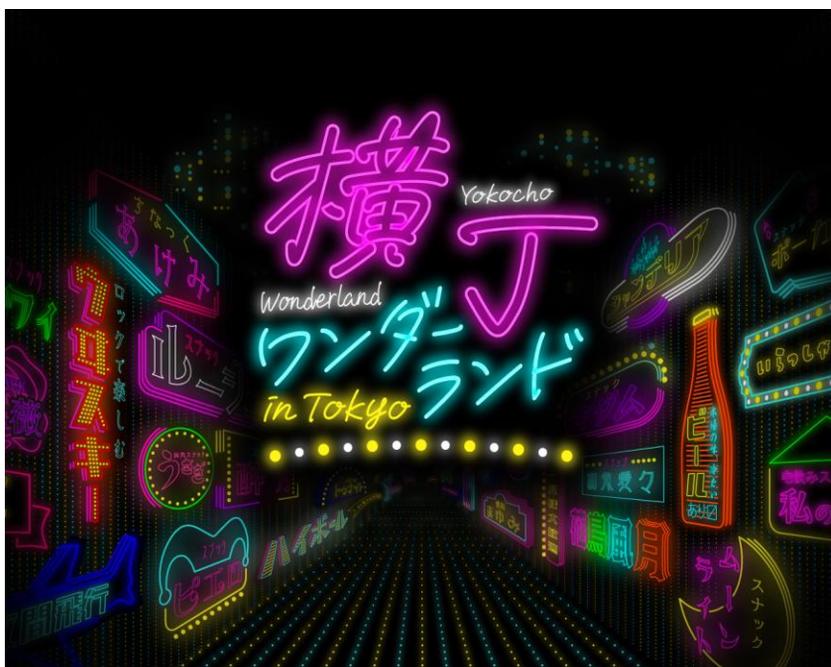


史上初、全国のスナックママが東京・京橋に大集結 「YOKOCHO WONDERLAND in TOKYO」開催決定！ ネオン灯る都会の横丁空間で、スナックはしご酒フェス誕生！

スナックという日本独自のナイトカルチャーを観光資源として再定義し、企業・自治体と共創してきた「スナック横丁」（運営：オンラインスナック横丁文化株式会社、代表取締役：五十嵐真由子）は、主催として初となる都市型スナックフェス「YOKOCHO WONDERLAND in TOKYO」を、2026年4月・5月・6月の3か月にわたり、計3回、東京・京橋「東京スクエアガーデン」にて開催いたします。本イベントは、これまで各地で“点”として展開してきたスナック体験を都市規模で“面”へと広げる初の試みとして、全国47都道府県出身、東京を中心に実際に店舗を営む現役スナックママが一堂に集結し、日本各地の人情や文化が交差する“横丁空間”を都市の中心に創出するとともに、スナックを人と人が自然につながるコミュニケーション文化として再提示し、世代や国籍を越えた交流体験を提供します。なお、スナック体験チケットは各回数量限定、事前オンライン販売に加え、一部当日販売も予定しており、本日より販売を開始いたします。

イベント公式サイト：<https://yokochowonderland.tokyo/>



東京の夜はいま、世界から注目を集めています。2025年、森記念財団「世界都市総合ランキング（GPCI）」において、東京はナイトライフ分野で世界1位の評価を獲得しました。その背景にあるのが、日本独自の“スナック体験”です。ママとの会話、隣り合わせた人との乾杯、偶発的に生まれる交流。スナックの魅力は飲食そのものではなく、「人」と出会う体験にあります。本イベントは、その体験価値をフェス形式で可視化し、都市のど真ん中で実装する取り組みです。

本イベントは昭和カルチャーを単に懐かしむ催しではありません。昭和から続く横丁文化を、いまの東京の夜に再構築します。その核となるのがスナック体験チケット（1枚3,000円・税抜）です。チケットには複数店舗の回遊利用、ファーストドリンク1杯、おつまみセットが含まれます。これは飲酒の対価ではなく、複数のママを巡り、異なる会話を重ねる“回遊型コミュニケーション体験”への参加料です。店を移動するたびに新たな出会いが生まれ、横丁の本質である“はしご文化”を体感できます。

各スナックブースでは、ママの故郷のお酒や実際の店舗で人気の一杯など、ママ厳選のドリンクをご提供します（追加ドリンクは各ブースにて別料金）。一夜で複数のママと出会い、巡り、つながる。東京の夜を“見る”から“参加する”へと変える、都市型スナックフェスが誕生します。

本件に関する報道関係の方からのお問い合わせ先

「スナック横丁」PR担当 TEL：03-6820-0210 pr@snackyokocho.com

YOKOCHO WONDERLAND in TOKYO 3つのポイント

① 東京・京橋「東京スクエアガーデン」にスナックママが集結

本イベントの主演は、東京を中心に実際に店舗を営む現役スナックママです。来場者はスナック体験チケット（1枚3,000円・税抜/2時間制）で、横丁内に設けられた12のスナックブースを自由に回遊できます。ブースごとに異なるママ、異なる空気、異なる会話が広がり、一軒目の盛り上がりをもつまま次の軒へとつなげる“はしご体験”を、都市の中心でお楽しみいただけます。

② 東京のナイトタイム観光価値を高める、参加型ナイトフェス

スナック初心者や訪日外国人の方にも安心して楽しめるよう、入門ガイドや英語メニューを用意。京橋駅直結の立地を活かし、訪日観光客と近隣ワーカーが同じ空間で交わります。観光の延長でも、仕事帰りでも立ち寄れる気軽さ。スナック体験を通じて、東京の夜を「眺める」から「参加する」へと変える交流拠点を創出します。

③ 都市に現れる“体験型横丁”の空間演出

会場入口には横丁アーチが立ち上がり、ネオンサインやのれんに彩られた空間の中を、流しの音色が回遊する“体験型横丁”が出現します。昭和レトロアートや懐かしいフード、全国のスナックママがセレクトしたご当地酒や郷土おつまみなど、横丁を彩る多彩なエンターテインメントを展開。さらに、トークショーや学生団体による展示など、多様なコンテンツが世代や国境を越えた一体感を生み出します。



YOKOCHO WONDERLAND in TOKYO 概要

■ 開催概要

開催期間：2026年4月～6月（3ヶ月間・計9日間開催）

【第一回】2026年4月16日（木）・17日（金）・18日（土）

【第二回】2026年5月14日（木）・15日（金）・16日（土）

【第三回】2026年6月18日（木）・19日（金）・20日（土）

本イベントは3ヶ月にわたり、月1回・3日間ずつ開催。回ごとに参加ママや空間演出も変わり、その日、その場所でしか出会えない横丁体験をお楽しみいただけます。

開催時間：16:00～22:00

開催場所：東京スクエアガーデン（東京メトロ銀座線「京橋駅」3番出口直結/東京都中央区京橋3-1-1）

■ 主なコンテンツ（予定）

- ・全国にルーツを持つスナックママによる交流&スナック体験ブース（各ブースにてご当地酒・郷土おつまみを提供 ※別途料金）
- ・ネオンサインやのれんに彩られた横丁空間演出（横丁アーチ・流し演出）
- ・懐かしいフードやスナックならではの軽食コンテンツ
- ・昭和レトロアートや横丁文化に関する展示
- ・トークショー（スナック文化・エンタメ連携）
- ・学生団体（レトロ研究会）とのコラボ展示
- ・企画・企業連携による体験型コンテンツ ほか

■ イベント詳細は特設ページをご覧ください。

※QRコードからもアクセスいただけます。



■ 事業体制

主催：オンラインスナック横丁文化株式会社

共同実施者：株式会社JTB グローバルマーケティング&トラベル

アドバイザー・企画協力：一般社団法人ナイトタイムエコノミー推進協議会

この事業は、東京都・(公財)東京観光財団の「ナイトタイム等(夜間・早朝)における観光促進助成金」を活用して実施しています。

本件に関する報道関係の方からのお問い合わせ先

「スナック横丁」 PR担当 TEL：03-6820-0210 pr@snackyocho.com

私はこれまで1,300軒以上のスナックを巡ってきました。横丁を歩き、店をはしごし、ママと語り、隣に座った見知らぬ人と乾杯する。その体験の中で何度も感じたのは、スナックは“飲む場所”ではなく、“人と人が自然につながる場所”だということです。

しかし今、スナックは減少傾向にあります。素晴らしいママがいて、人生の物語があり、誰かを受け止める力があるのに、その価値が十分に知られないまま灯りが消えていく現実があります。この文化を、このまま小さくしてはいけません。私は強くそう思っています。

私たちスナック横丁はこれまで、一軒一軒のスナックという“点”を大切にしながら、ツアーやイベントを通じてそれらを“線”でつなぎ、ナイトタイムを盛り上げる活動を続けてきました。そしてずっと思い描いていたのが、その魅力を“面”に広げることでした。

都市のど真ん中で横丁文化を立ち上げる。偶然立ち寄った人も、外国人観光客も、仕事帰りのワーカーも、若い世代も、同じ空間でママと出会える場をつくる。点を守るだけでは未来は変わらない。面で動かしてこそ、文化は広がる。その挑戦が「YOKOCHO WONDERLAND in TOKYO」です。

全国47都道府県のルーツを持ち、東京で現役で店を営むママが一堂に集まる光景は、これまでにありませんでした。横丁を巡る楽しさを、都市規模で体験できる場をつくりたい。このフェスが、新しい出会いの入口となり、ママの店へ足を運びきっかけとなり、スナック文化の未来につながることを心から願っています。



オンラインスナック横丁文化株式会社代表取締役 五十嵐 真由子

様々な企業とコラボ！スナック業界を盛り上げるエンタメ集団「スナック横丁」とは

全国1,300軒以上のスナックを訪れた“スナ女®”五十嵐真由子が代表を務める「オンラインスナック横丁文化株式会社」は、日本独自のスナック文化を現代的に再解釈し、地域や企業と連携して新たな価値と交流を生むサービスや企画を展開しています。2020年の創業以来、全国のスナックと連携した観光向けツアーや企業研修の実施、地域イベントのプロデュース、文化体験プログラムの提供などを通じて、スナックの魅力を再発見・再発信。特に、Z世代や訪日外国人にもスナック利用が広がる中、会話を軸にした小規模接客サービスの“癒しと対話の価値”が、現代のサードプレイスとして注目を集めています。また、都市部や観光地でのスナックツーリズムや、ナイトタイムエコノミーの新たな担い手としても存在感を高めており、企業のESG活動や自治体の交流人口創出、観光政策とも運動した実績も拡大中。地元の魅力を可視化し、地域に根ざした小さな場の価値を高める取り組みは、多数のアワードでも高く評価されています。

公式HP：<https://snackyokocho.com/>

スナックメディア「スナックへいらっしゃい」：<https://www.snackyokocho.com/>

Instagram：<https://www.instagram.com/snackyokocho/>

TikTok：https://www.tiktok.com/@snackyokocho_japan

Facebook：<https://www.facebook.com/onlinesnackyokocho/>

本件に関する報道関係の方からのお問い合わせ先

「スナック横丁」PR担当 TEL：03-6820-0210 pr@snackyokocho.com